

科目名		授業形態	担当教員名	
人間発達学		講義	尾崎 勝彦	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 2 単位）		15 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
本科目は、人間が「ヒト」ではなく、「人間」としての心身の成長と発達及び加齢について学ぶことによって、医療者として最重要事項のひとつである人間観を涵養することを目的とする。自らの人間観に基づき、患者が、ライフサイクル上のどの地点にあり、どのような心理的・身体的・社会的、そしてスピリチュアルな問題を抱えているかを理解することによって、適切なケアを提供できるようにする。				
授業の到達目標				
①心身の成長と発達・加齢、および各段階における問題点について理解する。 ②発達段階に応じたアプローチができるようになる。				
授業計画				
回	内容			
1	人間発達学とは ①サルからヒトへー人類700万年の歴史 ②生涯発達、生涯学習			
2	主な発達理論 ①フロイトとエリクソン			
3	②ピアジェとボウルビィ			
4	③レビンソンとハビィガースト			
5	ライフサイクルと発達 ①胎児期の心と身体			
6	②乳幼児期の心と身体1			
7	③乳幼児期の心と身体2			
8	④学童期の心と身体			
9	⑤思春期の心と身体			
10	⑥青年期の心と身体			
11	⑦成人期の心と身体			
12	⑧中年期危機のグループワーク			
13	⑨老年期の心と身体1			
14	⑨老年期の心と身体2			
15	⑩死			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	80%	基礎的な事項の理解ができているか。		
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他	20%	グループワークへの参加と発表、および発表の評価。		
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
使用しない、ほぼ毎回プリントを配布する。				
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
看護のための人間発達学 第5版		舟島なをみ・望月美知代 著	医学書院	
発達心理学概論 新訂		向田久美子 編著	放送大学教育振興会	
自由記載				
備考				